

(参考抄訳)

**AIG は、AIG アドバイザー・グループをライトイヤー・キャピタルおよび
PSP インベストメントに売却することに合意したことを発表**

ニューヨーク、2016 年 1 月 26 日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）は、本日、AIG アドバイザー・グループを投資会社のライトイヤー・キャピタル（金融サービス投資に特化した非公開投資会社）およびPSP インベストメント（カナダ最大の年金投資マネージャー）へ売却することに合意したことを発表しました。本取引の条件は非公開とされています。

本取引は、規制当局の承認を条件として、2016 年第 2 四半期に終了する見込みです。

AIG アドバイザー・グループは、米国最大の独立のブローカー・ディーラーのネットワークの一つであり、5,200 名を超える独立アドバイザーおよび 800 名を超えるフルタイム従業員を擁しています。アドバイザー・グループは、FSC セキュリティーズ・コーポレーション（ジョージア州アトランタ）、ロイヤル・アライアンス・アソシエイツ（ニューヨーク州ニューヨーク）、セージポイント・ファイナンシャル（アリゾナ州フェニックス）およびウッドベリー・ファイナンシャル・サービス（ミネソタ州オークデール）の 4 つのブローカー・ディーラーから成ります。

AIG の社長兼 CEO であるピーター・ハンコック氏は、以下のように述べました。

「AIG は、より効率的かつ単純で、より機敏にクライアントのニーズに応えられるような企業となるべく、引き続き事業戦略を見直し、措置を講じます。我々は、アドバイザー・グループのアドバイザー、クライアントおよびパートナーが、ライトイヤーおよびPSP インベストメントが独立事業を所有したことによる恩恵を受けると考えており、また、AIG 商品の重要な代理店であるアドバイザー・グループとの関係が今後も継続することを期待しています。」

ライトイヤー・キャピタルは、3 つの関連するプライベート・エクイティ・ファンドを通じて、25 億ドルを超える資金を調達し、北米に拠点を置く中堅企業向け市場の金融サービス会社へ主要な支配的投資を行っています。

PSP インベストメントは、2015年3月31日時点で1,120億カナダドルの運用資産を有するカナダ最大の年金投資マネージャーです。公共サービス、カナダ軍、王立カナダ騎馬警察および予備軍の年金制度の基金を投資しています。

本プレスリリースには1995年の米国私募証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）上の意味における「将来の見通しに関する記述」が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述（本書に記載される取引の実行を含む。）は過去の事実ではなく、将来の事象に関するAIGの見解のみを表しており、その多くは性質上、本質的に不確実なものであり、AIGに制御可能な範疇を超えています。連邦証券法により要求される重要な情報の開示につきAIGが引き続き負う義務を除き、AIGは、たとえ新たな情報、将来の事象またはその他の事由が生じて、書面または口頭を問わず随時示される将来の見通しに関する記述を更新または変更する義務を負わず、またそのような義務を明確に否認します。AIGの実際の結果が将来の見通しに関する記述と著しく異なり得る要因は、AIGが米国証券取引委員会に提出している提出書類において記述されています。

#

AIGグループは、世界の保険業界のリーダーであり、100以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。AIGグループ各社は、世界最大級のネットワークを通して個人・法人のお客様に損害保険商品・サービスを提供しています。このほか、米国においては生命保険事業、リタイアメント・サービスの事業も展開しています。持株会社AIG, Inc. はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

AIG, Inc. の追加情報についてはwww.aig.com |
You Tube :www.youtube.com/aig | Twitter : @AIG_LatestNews |
LinkedIn :<http://www.linkedin.com/company/aig> |を参照ください。

AIGとは、AIG, Inc. 傘下の全世界の損害保険、生命保険、リタイアメント・サービス事業ならびに一般的な保険事業のマーケティング名です。より詳細な情報については当社のホームページ（www.aig.com）を参照ください。全ての商品およびサービスはAIG, Inc. 傘下の子会社または関連会社により引き受けまたは提供されています。これらの商品およびサービスは一部の国では利用できない可能性があり、実際の契約に準拠します。保険以外の商品・サービスは、独立した第三者によって提供されることがあります。一部の損害保険の補償については、サープラス・ラインの保険会社によって提供される可能性があります。サープラス・ラインの保険会社は、一般的に米国州政府保証基金に加入しないため、当該基金による保証は行われません。